

日本学術会議 機械工学委員会 (第 25 期・第 6 回)

議事要旨

日時：令和 5 年 6 月 8 日 (木) 10:00~12:00

会場：日本学術会議 6-A (1) 会議室及び遠隔会議 (ハイブリッド形式)

参加者 (日本学術会議)： 浅間 一、◎大島まり、△高田保之、但野 茂、菱田公一、○光石 衛、石川拓司、伊藤宏幸、厨川常元、佐田 豊、矢部 彰

参加者 (遠隔会議)： 金子 真、吉村 忍、新井民夫、足立幸志、荒木稚子、池浦良淳、岩附信行、遠藤勝義、大竹尚登、岡崎 健、大野恵美、大林 茂、梶島岳夫、金子成彦、亀田正治、河合宗司、鎌田実、北村隆行、越塚誠一、近藤智恵子、佐々木直哉、佐藤 勲、榎木哲夫、佐宗章弘、塩見淳一郎、渋谷陽二、庄子哲雄、鈴木真二、鈴木宏正、田中真美、武仲能子、塚田竹美、萩原一郎、橋口公一、花村克悟、福山満由美、藤井孝藏、藤田 修、増澤 徹、水野 毅、宗像鉄雄、森下 信、矢川元基、柳本 潤、吉田英生

欠席者： 須藤雅子、宮崎恵子、岩城智香子、柏木孝夫、川田宏之、岸本喜久雄、新野秀憲、須田義大、高松 洋、高木 周、永井正夫、田中和博、松本健郎、松本洋一郎、圓山重直、松尾亜紀子、松田三知子、山西陽子、和田成生

◎委員長、○副委員長、△幹事

配布資料

資料25-6-1a 機械工学委員会(第25期・第4回議事要旨)

資料25-6-1b 機械工学委員会(メール審議)(第25期・第5回議事次第・議事要旨)

資料25-6-2 機械工学の将来展望分科会の見解案(暫定版)

資料25-6-3 未来の学術振興構想_公募結果

資料25-6-4 機械工学委員会関連の分科会報告と今期の活動について

資料25-6-5 生産工学分科会の見解案

参考資料25-6-1 この間の経緯と法改正案をめぐる論点

1. 第4回・第5回(メール審議)議事録(案)の確認

修正なく承認された(資料25-6-1a, 資料25-6-1b)。

2. 学術会議の最近の動向について

菱田副会長より参考資料25-6-1をもとに、日本学術会議をめぐる改革と法改正案に関する現状について説明があった。2022年10月以降から2023年4月の法案提出見送りに至るまでの経緯について説明がなされた。

吉村第三部部長より、菱田副会長の説明に対する補足のコメントがあった。

3. 意志の表出の発出について

光石副委員長より、資料25-6-2および資料25-6-5をもとに、機械工学委員会から提出された見解案2件に関する説明があった。

菱田副会長より、日本学術会議の意思の表出の種類と発出までのプロセスに関する説明があった。

吉村第三部部長より、第三部における意思の表出の進捗状況および対応委員会との関連の補足説明があった。

4. 未来の学術振興構想（仮称）について

光石副委員長より同構想に関するとりまとめの状況について説明があった。

菱田副会長より従来のマスタープランと今期における未来の学術振興構想との違いについての説明があった。

5. 機械工学委員会関連の分科会報告と今期の活動について

・機械工学委員会関連の分科会の活動状況について資料25-6-4を基に各分科会から報告がなされた。

・本委員会が主体となっている分科会

- ロボット学分科会： 金子委員長より報告がなされた。
- 機械工学の将来展望分科会： 光石委員長より報告がなされた。
- 理論応用力学分科会： 高田委員長よりより報告がなされた。
- 生体医工学分科会： 但野委員長より報告がなされた。
- 生産科学分科会： 光石委員長より報告がなされた。
- 機械工学企画分科会： 大島委員長より報告がなされた。

・総合工学委員会が主体となっている合同分科会

- 工学システムに関する安全・安心・リスク検討分科会（総合工学委員会との合同）：
水野幹事より報告がなされた。
- フロンティア人工物分科会（総合工学との合同）： 鈴木委員長より報告がなされた。
- 計算科学シミュレーションと工学設計分科会（総合工学との合同）： 越塚委員長より報告がなされた。

6. その他

・予算について

大島委員長より、現状の厳しい予算状況について報告があった。

・次回の機械工学委員会

第26期に開催予定。

・会員・連携会員の選考について

大島委員長より、第26期の会員・連携会員の選考状況について、主に機械工学委員会関連の選考状況についての説明があった。